

## Ⅱ. 2022 年度活動報告

### 1. 自主防災組織全体

- ①今年度は自主防災組織としての主要行事である防災訓練をはじめ、車いす等を使った救出支援講習会、防災住民意見交換会、救急救命講習会のすべてを開催することができた。  
9月と3月に防災の日と防災週間を設定し、皆様に防災に対する意識を高めていただくため「防災アンケート」の記入をお願いした。
- ②4月に危機管理課に年度初めの挨拶に伺い、10月には交流センターの避難所としての使い方について協議のため訪問した。
- ③昨年度、筑波研究学園専門学校を災害時の一時避難所として使用するため、つくば市と土浦市、学校の3者協議を行ってきましたが、学校側との調整が難航しており、行政側としても動きが取れない状況にあります。このため専門学校を避難所として使用することは今のところ難しくなっている。
- ④災害時の水確保のため、4年前から検討を続けてきた防災井戸問題は、検討の最終年と位置づけ、意見の取りまとめと説明を自治会役員会に最終報告を行なった。
  - ・ニュータウン内の1軒の個人所有井戸の水質検査を実施。もう1軒は普段井戸水を飲用に使用しているため水質検査は実施していない。
  - ・ポリバケツからの給水量を増やすため、浄水器をもう一つ購入して2個取り付けた。
  - ・昨年度2社に、30m深の井戸工事費の見積もりと電気工事の見積もりを1社に依頼したが、見積り古くなっているため、井戸新設に向けて再見積もりを依頼した。
- ⑤開催した会議は以下のとおり。
  - ・役員会 6回(4/23、6/25、8/20、10/29、12/24、2/18、)
  - ・防災会議 1回(1/21)

### 2. ひなん支援部会

- ①3/16 23:30 震度5弱の地震に対して17日朝、支援希望者の方に対して確認の電話をして全員の無事を確認した。
- ②災害時ひなん支援を希望する方の調査を5月に行った。  
避難支援希望者は88名/72世帯、サポーターを67名の方をお願いした。
- ③5/14に「車椅子講習会」を、板垣正子さんを講師にお願いして実施した。参加者33名(会員6、防災員27)
- ④防災訓練で安否確認を担当した。  
感染症と地震の複合災害であることを前提に、新型コロナの感染防止を考慮した形で実施した。  
班長、サポーター、メールによって安否が確認されたのは、91.0%(484/532世帯)で、不明世帯は48世帯でした。
- ⑤支援希望者宅の訪問を3回(6、10、2月)、ひなん支援部会を5回(4、6、9、11、1月)開催した。
- ⑥訪問の際、または災害時に働いている人が区別できるように、黄色の腕章を作った。

### 3. 情報部会

- ① 自主防災活動の広報
  - ・「防災だより」を47号から52号まで発行した。
  - ・ホームページにより、訓練や講習会のお知らせ、防災だよりの掲載、自主防役員会の議事録など、自主防災組織の活動を掲載した。常に新しい情報を提供するため随時更新を行った。

## ② 防災メール

- ・防災メールにより、地震・台風・強風・大雨・高温など異常気象が予想される場合および周辺での災害発生状況などについて注意喚起の発信を 15 回行った(主要行事、つくば市シェイクアウト訓練のお知らせ 5 回や、県警からの防犯関連の注意喚起の発信 2 回を含む)。
- ・2022 年 5 月に防災メールへのご加入をお願いするチラシを全戸配布した。その結果、94 件の登録があり、世帯加入率が 5 割を超えた。2023 年 1 月現在、防災メールの世帯加入数は 306 世帯(約 55.6%)、登録実人数は 403 名(約 31.5%)となり、順調に加入は増加している。

## ③ 防災訓練

- ・防災訓練時に、地震発生の防災メールを発信し、安否確認を返信してもらうようにした。防災メールが届いているかどうかを確認するため、防災メール登録者全員からの返信をお願いした。しかし、安否確認の返信数は 144 件(去年は 154 件)に留まり、一昨年から連続して返信数は低下している。  
防災メールの加入者数は毎年増加しているにもかかわらず、安否確認数が減少していることは、重く受け止めている。

## ④ 防災週間

- ・9 月の防災週間で備蓄水(1箱2L6個入)の購入受付を行い、9 軒から 15 箱(去年は 20 箱)の購入申し込みがあった。  
9 月の防災週間では、昨年と全く同じ内容で防災アンケートも実施したが、回収数は 255(昨年度 317)で回収率は 59%だった。

## ⑤ 防災住民意見交換会

- ・防災住民意見交換会を 2022 年 7 月 24 日に「災害時の自助・共助による水の確保」をテーマに 21 名が参加して実施した。

## 4. 訓練部会

### ① 防災訓練実施(11/19)

- ・防災訓練の基本的な時間割を設定し、団地内への広報を行った。
- ・防災訓練と同期してカセットボンベ発電機の定期点検を行った。また、投光器についても発電機に接続して動作確認を行った。
- ・防災訓練の一環として給水訓練と避難所運営訓練を行った。
- ・給水訓練は個人の井戸を借用し、発電機でポンプを駆動して給水した。  
給水後の水の運搬手段を複数試してみた。運んだ水を浄水器で浄化する手順を試行した。
- ・避難所運営訓練は入所者の居住スペースを区割りする訓練をつくば市の方式で試みた。

### ② 救急救命講習会をつくば市消防本部から講師を招いて 2023 年 2 月 4 日、28 名が参加して実施した。(会員 12、防災員 16)

### ③ 備品購入整備

- ・簡易トイレ消耗品(150 回分)
- ・カセットボンベ(15 本)
- ・5 年保存ペットボトル飲料水を購入(500mL、120 本)
- ・発電機接続ケーブルを購入した。